

市民協働センターだより

子どもたちの新たな学びの場について考える

子どもにとって地域や社会との関わりは、信頼できる大人との出会いや、経験から学ぶ力を身につける貴重な機会です。子どもは学校に加えて様々な機会をもつことで、自分ががんばれる場所、輝ける場所を自分で見つけて自己肯定感を養っていきます。

子どもたちが身の回りのことに興味をもち、学びを深めていくために、学校や家庭だけではなく、第三者としての大人や、地域ならではの役割があるかもしれません。

多様化する子どもの育ちを社会で見守っていくために、わたしたちができることを一緒に考えてみませんか。

◆新たな学びの場づくりを考えるワークショップ

【と き】11月14日(土)10時~12時

【対 象】子どもの学びや学びの場づくりに関心がある人(年齢・居住地不問)で、今後関連するアンケートに回答できる人

【定 員】40人程度(先着順)

【参加費】無料

【内 容】

○ゲストパネラーによる活動事例紹介

・荒木勇輝氏(NPO法人寺子屋プロジェクト代表)

・林智子氏(虹の学び舎プロジェクト代表)

・松田幸夫氏(滋賀県コミュニティスクールアドバイザー)

○参加者同士の話し合い

※「Zoom」アプリケーションを使ったオンライン形式。

詳しくは参加者に別途連絡します。

問・申 市民協働センター (☎65-6525)

「みんなの掲示板」ぜひご利用ください!

文化福祉プラザ1階フリースペースに「みんなの掲示板」を設置しました。パネルボード1枚分の大きさで、「活動の仲間を増やしたい」「イベントの情報を広めたい」といったとき、チラシ等を掲示していただけます。

情報発信というと現在はSNSの利用が多いですが、SNSになじみのない人に向けてはもちろん、不特定多数の利用者が行き交うさざなみタウンだからこそその効果が期待できます。

【掲示のルール】

掲示期間は原則2週間程度、チラシサイズはA4以下

問・申 市民協働センター (☎65-6525)

「センター通信紙」コラボ!創刊

センターからの情報発信として、新たに通信紙「コラボ!」を創刊しました。センター駐在のコーディネーターが企画・取材・執筆・デザインを担当。紙面の目玉である特集では、市内各地域ならではの悩み事や困りごとを「見える化」し、その課題解決に取り組む事例を紹介し、ここに住む誰もが「このまちに住んで良かった」と思える地域をめざすきっかけが生まれる紙面づくりをめざします。



▲第2号は12月発行。組回覧のほか、各まちづくりセンターに設置

こんな活動してます!

NPO法人 ふれんど

いつまでも健康で自分のことが自分でできるように。長寿社会の今、誰もが願うことでしょう。ただ、体のどこかに支障をきたしたとき、手すりや杖、車椅子などの「福祉用具」が生活の補助になります。

昨年結成した「ふれんど」では、誰もがいきいきと暮らせる地域社会をめざし、福祉用具が必要な人に正しい使い方を伝え、便利で快適に生活できるような取組みを進めています。

使用者の身体や環境に合わせた用具選びや設置が何より大事だからこそ、使用者や介護者らの悩みや戸惑いを解決したいと随時相談を受け付けています。理事長の丸中祥司さんは元福祉用具販売店勤務で両親を介護した経験を持つほか、会員には現役ケアマネジャーや建築士が揃い、技能を生かしたアドバイスをめざします。また、福祉用具についてわかりやすく紹介した新聞を発行し情報発信も。小さな困りごとにも気軽に相談してみてください。



▲情報発信紙「ふれんど」は文化福祉プラザや各まちづくりセンターなどに設置

☎ NPO法人ふれんど (☎50-2316) 月~金曜日 9時~16時30分

◇ながはま市民協働センター

☎65-6525 Mail: katsudou@city.nagahama.lg.jp 休所日 火曜日

◇北部サテライトセンター きのもと交遊館

〒526-0425 長浜市木之本町1118 開所日 水・日曜日



図書館がたり



テーマはズバリ!「図書館」「読書」

図書館川柳 大募集

あなたの思いを
五・七・五にこめて…



応募期間 10月28日(水)~11月29日(日)

応募資格 市内に在住または在学・在勤の人

応募方法 専用応募用紙に必要事項を記入し各図書館の応募箱に投函してください。

入賞発表 12月12日(土)
図書館長賞1点 各図書館賞6点 ほか

※1人3句まで応募できます。詳しくは図書館のホームページ、チラシをご覧ください。

雑誌リサイクルのお知らせ 市内6図書館で開催

図書館が所蔵する雑誌で、保存期間が終了したものを譲ります。

期 間 11月13日(金)~令和3年1月31日(日)

○1人1日5冊まで、無料でお持ち帰りいただけます(持ち帰り用の袋はご自身でご用意ください)。

○期間中、浅井・びわ・虎姫・湖北・高月図書館は、常設の「図書のリサイクル」もおこなっています。

※営利を目的とした利用はご遠慮ください。

※在庫状況の問合せや取り置きには応じられません。

※新型コロナウイルス感染防止のため、混雑時は順番にご覧いただくようお願いする場合があります。

館名	問合せ	休館日	開館時間
長 浜	☎ 63-2122	◎ 毎週 火曜日 ◎ 資料整理日: 11月26日(木)	平日:10時~20時 土・日・祝日:10時~18時
浅 井	☎ 74-3311	◎ 毎週 月・火曜日 ◎ 資料整理日: 11月26日(木)	10時~18時
び わ	☎ 72-4305		
虎 姫	☎ 73-2335		
湖 北	☎ 78-1687		
高 月	☎ 85-4600		

※休館日や開館時間は変更になる場合があります。

市立図書館HP
QRコード



図書館

◇木之本まちづくりセンター図書室(北部振興局併設)
☎82-5915【8時30分~17時】 休室:土曜日・日曜日・祝日

◇余呉文化ホール図書室(余呉支所隣接)
☎86-8107【9時~17時】 休室:水曜日・祝日

◇西浅井まちづくりセンター図書室(西浅井支所併設)
☎89-1125【8時30分~17時】 休室:月曜日、第1・3日曜日、祝日

毎月第3日曜日は「けやきっ子読書の日」

「けやきっ子」とは、市の木「けやき」になぞらえ、どっしりと大地に根を張って知恵や知識を吸収し、たく強い幹のようにしっかりと生きる力を身につけ、想像の枝をのびのびと広げて豊かに生きる長浜の子どもたちをいいます。



市内には以下の図書館もあります

公益財団法人 江北図書館

木之本町木之本1362 ☎ 82-4867
休館日:月曜日、第1・3日曜日、祝日
ホームページ:http://kohokutoshokan.com

【ながはま文化福祉プラザ】

●文化福祉プラザ室/☎65-6907 ●ながはま市民協働センター/☎65-6525
●長浜まちづくりセンター/☎62-1808 ●長浜図書館/☎63-2122
●長浜地域福祉センター/☎62-1804

【長浜商工会議所・長浜ビジネスサポートセンター】

●長浜商工会議所/☎62-2500 ●長浜ビジネスサポート協議会/☎53-2770

新しく入った本の中から



『百年と一日』

しばさき ゆか 柴崎 友香 / 著 (筑摩書房)

私たちは「自分の物語」を生きていて、エピソードの数々は日々現れては消え去る。ここにある33話は、他人の(おそらく架空の)物語のひと欠片にすぎないけれど、まるで自分のものだったかのように懐かしさが漂う。感動とも興奮とも違う、穏やかな日常を綴った1冊。



『タコとイカはどうちがう?』

いきものくらべるしゃしんえほん

みねみず りょう 池田 菜津美 / 文・構成
峯水 亮 / 写真 いけだ なつみ / 文・構成
すぎもと ちかとし 杉本 親要 / 監修 (ポプラ社)

タコとイカの違いとは…獲物の捕らえ方、身の守り方、子どもの育て方など、両者の生態が左右のページに分かれて紹介されています。違いを比べながら、タコとイカのことを一度に知ることができます。

